



# 長野県寿台養護学校【2021】学校運営のグランドデザイン

～学びの力で未来を拓き、夢を実現する人づくり～(第三次長野県教育振興基本計画)

## 【めざす学校像】(長野県特別支援学校重点目標)

- 一人一人の子どもの可能性を最大限に伸ばす学校
- 地域や企業とつながり、インクルーシブな社会をリードする特別支援学校

## 【学校教育目標】

知恵をたがやし  
心をゆさぶり  
体をうごかす

## 【学校長の願い】

- はじめに子どもありきの教育
- 自己実現を支援する教育
- 将来その子が精一杯生きるために 今育てたい力が身につくように
- 教職員の向上心と自己研鑽

あいことば

まなび

「学たしか

こころ

心ゆたか

からだ

体げんき」

心ゆたか《あいさつ》 心力

- 人と関わりながら、生きる喜びを感じよう
- 豊かな感情と、それを表現できる力を伸ばそう
- 【はい・ありがとう・おはよう・いっしょに】

体げんき《体づくり》 体力

- いのちを大切にし、健康な心と体をつくろう
- 自ら動いたり、働いたりすることを楽しもう
- 【体力づくり・掃除・交通安全・現場実習】

学たしか《自分から自分で》 知力

- できる、わかる体験で「自ら学ぶ」喜びをもとう
- 学んだことをつなげ、表現する力をのばそう
- 【自立活動・各教科等・現場(校内)実習】

## 【運営の重点】

### 1 教育課程の編制 (何を学ぶか)

- (1) 知病併置校としての教育課程の編成  
(学校生活づくり/学校風土は授業から)
- (2) 知力・心力・体力を育む、学びやすい環境(場)づくり
- (3) カリキュラム・マネジメント(合わせた指導)  
(キャリア教育・自立活動の指導の充実)

### 2 教育課程の実施 (どのように学ぶか)

- (1) 個別の指導計画の活用、シラバス作成、保護者との共通理解 (PDCAサイクル)
- (2) 集団学習・個別学習のベストミックス  
(アセスメントに基づいた題材・活動・教材化・支援)
- (3) 構造化された学習環境、中核活動の位置づけ(遊び・生単・作業・芸術・他、ICT活用)

### 3 指導体制の充実 (何が必要か)

- (1) 自己実現を支援する教育「はじめに子どもありき」(人権尊重/使命と責任/法令遵守/安心安全・防災)
- (2) チームによる教職員指導  
(同僚性/職員体制・チーム機能/専門性サポートチーム)
- (3) 多様な教育的ニーズに対応する専門性の醸成と向上のための研修(ショート研修/授業研究/外部専門家事業活用)
- (4) 教職員の働き方改革推進(定時退勤日/リフレッシュ・ウィーク/クラウド利活用)

### 4 地域・保護者との連携 (開かれた学校づくり)

- (1) 開かれた教育課程/保護者とはパートナー(見える・分かる授業/PTAの組織化/丁寧な情報共有と対話の場/同窓会)
- (2) 地域との協働と、特別支援学校のセンター的機能の発揮  
(地域校交流/副学籍交流/教育相談等)
- (3) 社会とのシームレスな関係づくり  
(学びの連続性/就学・交流・福祉・就労・文化・スポーツ/養体連・特文連/)